

# 例会報告 Rotary



AG訪問・ゲストスピーチ

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 会長 下屋勝比古
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 幹事 塚本 直人
- 大垣共立銀行高山支店 4F
- 会報委員長 挾土 貞吉

世界に希望を生み出そう

## <会長の時間>

私の周りで、咳がひどくて風邪のような症状のある方がたくさんいます。コロナの抗原検査キットが余っていましたので、セルフチェックしましたが無事陰性でしたが、どうも季節の変化に体調は崩れがちですでお気を付けてください。

さて、山田AGには三回目のご来訪ありがとうございます。クラブへのアドバイスをいただき、会の運営は大変心強くできました。IMでは「クラブ自慢発表」という今までにない企画で、濃飛グループ6クラブのそれぞれの特色を感じることができました。近い将来、ガバナー訪問をお待ちしています。

さて、GWの終わったころ、「岐阜にいる息子が足首を怪我したけど何とかならないか？」相談されました。さすがに行ってあげるわけにはいかず岐阜地区の友人に治療をお願いしました。気になったので県大会に応援に行き、足を引きずりながらも県大会で優勝を果たしました。喜んでいたら明日はもっと大切な大会があるので車に乗ってくださいと、そのまま車に乗せられ東京の宿舍まで出向いて治療しました。ちょうど先場所の尊富士のようです。「全日本相撲体重別選手権大会」という今年度の実績で選ばれた選手が集まる大会です。私の宿舍は両国だったので初日が行われる国技館周辺を散歩しながら大会会場の靖国神社へ向かいました。靖国神社に行かれた方も多いでしょうけど本殿右奥に立派な相撲場があることを知っている方は少ないでしょう。

会場は、ジュニアから大学生、女子などたくさんの相撲選手の熱気あふれる試合が繰り広げられました。そんな会場の片隅で軽量級（80kg未満）の田島徳文選手の足首を固定し、足を引きずることなく土俵に上がり4戦全勝して見事優勝して世界選手権の代表に決定しました。

すごいことなので、早速見山先生に報告しようとしたら、選手の親は、なんと見山先生が数少ない卒業を受け持った担任の生徒だったことがわかりました。ちなみに田島選手のおじいさんは野球の指導者で、先日引退したハンドボールブラックブルズの中島選手に小学校時代野球を教えた方です。ご縁はいろいろあるようです。

両国の大相撲は3敗で4人が並ぶ大混戦ですが、昨年の財団事業の時お世話になった二所ノ関部屋で5月初土俵だった、大の里が優勝するのではないかとかなり期待しています。寒暖差には、十分お気を付けてください。



## <幹事報告>

### ◎ガバナー事務所より

- ・台湾東部地震支援金について  
1,756,182 円を RI 3490 地区  
陳ガバナーへ送金

### ◎可児ロータリークラブより

- ・クールビズ対応のお知らせ 6月より10月末日まで  
※IM等公式行事は含まず

### <例会変更>

美濃加茂 … 6月7日（金）は、親睦家族旅行のため、8~9日（土・日）に変更

### <受贈誌>

高山中央RC（会報）、下呂RC（会報）、米山記念奨学会（ハイライトよねやま vol290）



## <出席報告>

出席者数	会員数	出席率
27名	37名	77.14%

## <本日のプログラム> AG最終訪問

濃飛グループガバナー補佐  
山田 彰 様

皆様改めましてこんにちは。AG最終訪問にあたり、1年前はどんなだっただろうと思ひ返しますが、4年前にコロナ感染が拡大し始めて、小学校も中学校も休校、そしてGW4月23日ぐらいから、国が休業補償しますので、企業も一か月間ぐらい休んでくださいと言うことで社会人もみんな働かず家にじっとしなくちゃいけない時期がありました。あれから3年経って、私去年AGを受け取ったときに、その前の方々にはコロナ禍で地区の活動もあまりされておらず、引き継ぎ事項もペラ一枚の中、去年の高橋ガバナーから引き継いだ多治見リバーサイドの篠原ガバナーは今年度本格始動されて、本当に活発に動かされました。そのガバナーを支えるということで、2630地区 73クラブあるんですが、その内私は濃飛グループの6クラブを担当させていただきました。そして去年の今頃、下屋会長や塚本さんに下呂まで来て頂いて、こんな事やりたいんですけどお願いしますと言うことを話させて頂いて、ちょっと変えようかなと思ったんです



# 例会報告

が、やっぱり昔からの皆さまがおられますので、簡単に変わらないなということで、何とかIMを開かせていただいて、今日を迎えました。この一年間、本当にお世話になりました、誠にありがとうございました。

そして来期、岡田さんが高山西クラブよりAGに出られるということで、昨日もお会いさせていただきまして、今日は東京行かれたという事ですか？本当に80歳を迎える方にやれるかな？と不安な部分があるのですが、AGSなるAGのサポーターという形でメンバーさんがサポートしていただけるとの事で大変心強く思っています。困った時は経験者であるバストAGや会員皆さんに支えて頂いて、それでも、という時には、濃飛グループ6クラブ、大変仲の良いグループですし、私ももう暇になりますので、お声掛けいただければAGサポーターとして動かさせていただきますので、ぜひ宜しくお願いします。

さて、4月19日に多治見のスプリングフィールドゴルフクラブでガバナー杯の本戦がありました。濃飛グループからは予選会優勝の可見RCと準優勝の美濃加茂RCから一組ずつ出場しまして、総勢124名で決戦でした。改めてロータリーの裾野の広さを感じましたが、本戦ともなると本当に上手な方がいらっしやいまして、岐阜RCさんが優勝。準優勝が鈴鹿シティさんでした。ちなみに可見と美濃加茂クラブは、ハンディキャップ制で全然はまらずに大変悪い成績でありました。来年はまたガバナー杯の予選を高山西さんで企画をしていただいて、そして本戦は津で計画されていると聞いていますので、ぜひ腕を磨いて、みなさんと交流できる場ありますので、参加していただきたいと思っております。今年一年、なにかとありまして3クラブ合同のガバナー公式訪問時は僕自身がコロナにかかってしましましてどうしても来られず、すごくハンディキャップを感じながら一年活動させていただきました。ふつつかなAGでしたが支えて頂きまして誠にありがとうございました。また、7月からどうぞよろしくお願ひいたします。これにてAGの挨拶に替えさせていただきます。ありがとうございました。



## ゲストスピーチ

『どの子どもが自ら学ぶ楽しさ・喜び・良さを感じ、学び続ける教育』を目指して・・・

高山市教育長 見山 政克 様



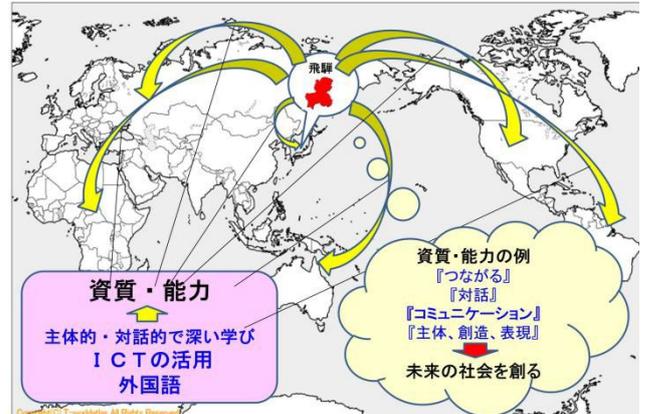
私は、表題のテーマを高山市の教育の方向として取り組んでいます。

特に、『学び』とは、義務教育時代だけという「点の教育」ではなく、生涯を通じて学ぶ心がもてる『学び続ける』ことが大切であると考えています。

また、今、日本の教育の方向は、「よりよい学校教育を通じて、よりよい社会を創る」キーワードが示されております。

そのために、新しい時代（未来社会）に求められる必要な資質・能力を見極め、身に付けることを大切にする指導を行っております。

### 育てたい資質・能力とは・・・学校・地域の実態に応じて



高山市においては、面積が日本一広い市でもあり、地域の特徴や特色を生かした『資質・能力』を学校一保護者一地域が連携して決めだし、三者が一体となった教育を進めています。特に、高山市の重点には3つあります。

1. ふるさと教育、郷土教育の推進
2. ICT (AI) 活用の推進
3. 外国語教育の推進

これまで述べてきた学校教育の基盤には、安心・安全な学校でなくてはなりません。

学校が安心できる居場所、安全な居場所であるためには、次のことを保障される居場所であることが絶対条件です。

- どの生徒も夢や願いをもって取り組める。
- 一人ひとりの権利が保障されている。
- 一人ひとりの価値観の違いが認め合える。

高山市には、誇れる豊かな自然、文化・歴史、地場産業があり、未来社会をたくましく生きる力を育む教育が展開できるところです。今後も『どの子どもが自ら学ぶ楽しさ・喜び・良さを感じ、学び続ける教育』を目指して、取り組んでまいります。

# 例会報告

## <ニコニコボックス>

### ●濃飛グループガバナー補佐 山田 彰 様

ガバナー補佐として大変多くの事を各クラブより勉強させて頂きました。特に高山西ロータークラブからは、スローガンからクラブ活動目標を立て活動なされる姿勢を強く教わりました。これからも地域に根ざしたクラブであり続けて下さい。一年間ありがとうございました。

### ●美濃加茂RC 島田 紳助 様

本日は宜しくお願ひします。  
P.S.下屋会長、元気になりそうです

### ●挟土 貞吉さん

山田さん一年ご苦労様でした。

### ●下屋 勝比古さん、塚本 直人さん

新緑の清々しい5月です。1年で1番心地よい季節かもしれません。来週は台風1号が発生するそうなので天候にはお気を付け下さい。本日は山田アシスタントガバナー並びに美濃加茂RC島田紳助様のご来訪を歓迎いたします。そして高山市教育長の見山政克様、卓話を楽しみにしております。

### ●門前 庄次郎さん

本日、見山教育長様にはお忙しい中お越しいただき有難うございます。また日枝中学校在任中はお世話になりました。新天地でのご活躍をお祈りしています。本日の卓話よろしくお願ひします。

### ●堺 和信さん

5月19日、長男が軽井沢で結婚式を挙げました。金銭面はじめ全て二人だけで計画し、私たちは招待されるだけで殆ど内容を知らされていませんでした。当日は友人や親戚に祝福されながら、二人は常に満面の笑顔で、自分たちが思い描いた式が出来た様でした。結婚式のスタイルも変わっていく中で、人前結婚式という初めての経験で、最高の式と披露宴でした。堺家は親戚が少ないのですが、垣内さんと親戚になりました。よろしくお願ひします。また長男は今年3月に、8年間務めた高山市役所を退職し、我が社に入社しました。中学生の頃、職場体験学習ということで5日間ほど働いたことはありますが、仕事の内容は殆ど分かっていなかったと思います。入社して1カ月半程ですが、会社の現状を把握し、自分なりに改善をしようとしています。その順応性の高さと一生懸命さには、我が息子ながら驚かされています。皆さんとどこかでお会いすることがあると思いますので、息子をよろしくお願ひいたします。

### ●下屋 勝比古さん

「高山ふれあい寄席」が6月15日土曜日、飛騨世界生活文化センターにて開催します。出演は春風亭一朝(しゅんぷうてい いっちょう)笑点の一之輔の師匠です。チケットは大人3,000円、田近さん塚本さん下屋から購入できます。

### ●田近 毅さん、阪下 六代さん、斎藤 章さん、古橋 直彦さん、米澤 久二さん、田中 武さん、長瀬 達三さん、杉山 和宏さん、中島 一成さん

下屋・塚本丸の航海も、余すところ5週間となりました。卓越した企画と情熱溢れる運営で、我々に楽しく有意義な時間をもたらせてくださいました。残り1カ月余りのラストスパートも楽しみにしておりますので、よろしくお願ひいたします。



## 人間力を高める

## 第30回

宮川 学

最近ではデジタル技術の発達が目覚ましく、仕事や生活をしていくうえで必要不可欠なものになっています。さらに2022年11月にChatGPTが登場して以降、急速に生成AIが普及し、やがてAIは人間を超えるとも言われています。

でも私は、デジタル対応には少し距離を置いている方で、例えば生活面では、決済手段として〇〇Payを利用する、SNSで情報を積極的に発信する、アプリを入れてゲームをしたり情報を収集するといったことはしていません。

また仕事面でも、資料はできれば紙で見たいですし、生成AIも利用したことはありません(ちなみにこの原稿にも活用していません)。

その理由として、老眼で端末の細かい字が見づらいこともありますが、どこかにデジタル化への不安感(安全性、信頼性、スマホの喪失など)があることと、もう一つは、リアルはデジタルでは代替できない価値があると考えていることがあります。

人と人とのコミュニケーションはSNSが主流になっていますが、リアルなコミュニケーションは、同じ言葉でも表情や口調によって感情が伝わり、相手の意向を深く知ることができます。

原稿や資料の作成も、自分の頭で考えたり創造したりすることに楽しさや苦勞があり、生成AIの利用は、そうした機会を奪ってしまうのではないかと危惧しています。

デジタル化は様々な分野において、効率化や利便性の向上、問題解決、新サービスの誕生などにつながり、もはや社会経済活動の基盤になっており、後戻りすることはできません。

詰まるところ、個々のワークスタイルやライフスタイルに合う形で、デジタルとリアルを融合させていくことになるわけですが、「大切なのはリアル」ではないかと思えます。

人間力は、私は「人としての魅力」と解釈しており、リアルの世界の中で、様々な人と交流したり、五感をフル活用して多様な経験を積むことで磨かれていくものだと考えます。

そうした意味でロータリークラブの活動は、人間力を高めるうってつけの場であると実感しています。

